

気まぐれ通信

平成26年 7月3日号 第43号
発行者 有限会社津口ファーム鶏卵部
広島県世羅郡世羅町津口 711

第5回

「いいたまごの日」



エッセイ大賞作品募集中

日本養鶏協会は、第5回「いいたまごの日」エッセイ大賞コンテストの作品募集を開始しました。

一般消費者を対象としたメインテーマは、昨年に続き「私の大事なたまご料理」。“思い出の味”や“我が家の定番”“旅先でのびっくり料理”など卵料理のエッセイ(1000文字以内)をレシピや写真も添えて応募窓口のウェブサイト「みんなの今日の料理」に応募して下さい。

優秀作品の発表と入賞者の表彰式は、今年11月5日の「いいたまごの日」に行ないます。

応募期間は、6月20日から8月20日まで(当日消印有効)是非、皆様もたまご料理にまつわるエピソードを作品にされてみてはいかがでしょうか。

昨年の対象は、「たまごフライ」作者のお母さんが、食堂を営んでおられてその時、生卵をパン粉の上に落としてパン粉をまぶし、お玉でそれをすくい上げて、てんぷら油の中に入れて揚げたたまごがお客様に好評であったという子どもの時の思い出を語った内容の作品が大賞に選ばれていました。

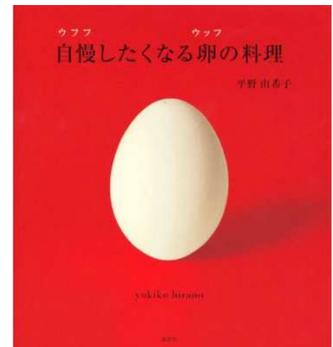
詳しくは、「みんなの今日の料理」を検索してみてください。その中にバナーがありますのでそれをクリックしてみてください。

【本の紹介】

先日図書館で本を閲覧をしていましたらこんな本が目につきましたので紹介します。

「自慢したくなる卵の料理」

美味しさのヒミツがきちんとわかるレシピ集オムレツ、オムライス、目玉焼き、卵焼き、チャーハンなど卵料理は、実はむずかしい。平野さんが自ら研究したちゃんと作れる自信作のみを紹介する楽しい実用書です。



平野由希子料理研究家著 講談社

卵に関係する記念日には何があるの？

前回の気まぐれ通信には、6月2日は、オムレツの日のことを書いていたかと思うと今回は、11月5日はいいたまごの日だとまたまた、記念日をつけて紹介しているが他にもあるのと疑問がわいていませんか。それにお応えをしましょう。

イースター（春分の日後の最初の満月の次の日曜日）

キリスト教の復活祭でイースターエッグと呼ばれる綺麗な模様が描かれたゆで卵を隠して、子どもたちが探すという遊びが有名です。

にわたりの日（6月28日）

1978年に鶏肉・鶏卵の消費拡大を願い制定されています。

たまごデー（10月12日）

1492年の10月12日にコロンブスがサンサルヴァドル島に上陸し、アメリカ大陸を発見した日で、欧米ではコロンブスデーと呼ばれています。（コロンブスの卵）

ワールドエッグデー（10月第2金曜日）

1996年にIEC（インターナショナル・エッグ・コミッション）が制定しました。

オムレツの日（6月2日）

2012年の制定

いいたまごの日（11月5日）

2010年に日本養鶏協会が、卵の正しい知識の普及や消費拡大の機会とすることを目的に制定しました。



【編集後記】

ワールドカップで日本は、1次リーグ予選敗退で残念でしたが、4年間日本代表を指導したザッケローニ監督に敬意を表したいと思います。新しい監督候補がマスコミ等でうわさされていますが、4年後世界一をめざして下さい。今からは、中断していたJリーグに目を向けていきます。

